

令和2年度 出資団体等監査報告書

鳥取市監査委員

目 次

◎出資団体等監査報告書	1
○ 一般財団法人 用瀬町ふるさと振興事業団	5
(所管課 教育委員会 生涯学習・スポーツ課)	
○ 株式会社 さじ式拾壱	14
(所管課 農林水産部 農政企画課)	
○ 有限会社 グリーンもちがせ	20
(所管課 農林水産部 農政企画課)	

(注) 1 文・表中の金額は、千円単位で表示し、単位未満は四捨五入した。

2 指数は、小数点以下第2位を四捨五入した。

令和2年度出資団体等監査報告書

はじめに ～出資団体等監査の実施について～

地方自治法第199条第7項で監査委員は必要に応じて出資団体に対する監査を行うことができることとされている。この必要性についてはどのような視点で判断するのかという議論はあるが、市が多額の税金を原資として投入した団体に対する監査は必要と判断し、規定に基づく対象団体全てに対する監査を実施することとした。

なお、対象団体は多数あるためこれらを平成30年度より数年間に分けて実施することとし、各回の実施団体は出資規模、事業実施規模、その他の状況を勘案して抽出、選定することとした。

また、実施に当たっては出資者として市長が団体に対してどのようにかかわっているかという視点も加え、当該団体を所管する部署も対象とした。

第1 監査の対象

団体名	所管部署	出資金・出捐金 (比率)	設立登記年月日
一般財団法人 用瀬町ふるさと振興事業団	教育委員会 生涯学習・スポーツ課	1,000,000円 (50.0%)	平成4年4月10日
株式会社 さじ式拾壱	農林水産部 農政企画課	16,500,000円 (55.0%)	平成7年1月30日
有限会社 グリーンもちがせ	農林水産部 農政企画課	2,000,000円 (40.0%)	平成8年10月18日

※ 平成30年4月1日から平成31年3月31日までの事務・事業

第2 監査の実施期間

- 1 実施期間 令和2年4月7日から令和2年5月27日まで
- 2 聴取日 令和2年5月19日

第3 監査の方法

本監査は、鳥取市監査基準に基づき、監査対象団体からあらかじめ帳簿、収入支出に関する書類、資料等の提出を求め、これらを通査するとともに事情聴取を行い、下記事項に着眼して出納その他の事務が円滑かつ適正に執行されているかについて実施した。

1 団体関係

- ・設立目的（出資目的に限る）に沿った事業運営が行われているか。
- ・経営成績及び財政状態は良好か。
- ・現金や預金通帳、銀行印の管理体制は適切か。

2 市所管部署関係

- ・出資目的に沿った事業の実施状況の把握に努め、必要があれば出資目的達成への配慮要請（依頼）等働きかけしているか。

第4 監査の結果

【一般財団法人 用瀬町ふるさと振興事業団】

1 結果

今回の監査の結果、着眼した事項を含む事務の執行状況はおおむね適正であることを認めた。

改善を要する事項は後述のとおりであり、所管部署においては出資団体に対して適切な指導監督を行い、当該団体にあつては所管部署の指導監督に応じて適切な措置を講じられたい。

なお、処理上の軽易な過誤等については、その都度関係者に対し指示・注意を行ったので記述は省略した。

(1) 一般財団法人用瀬町ふるさと振興事業団

鳥取市用瀬町に伝わる「流しびな」の伝統行事を後世に伝承するとともに、地域の振興と伝統行事である「流しびな」を中心とした用瀬の観光資源の保存育成に努め、用瀬地域の振興に寄与することを目的とし、地域と行政機関等と連携しながら、その文化を伝える指定管理施設の管理運営を適正に実施していた。

今後も施設の利用目的に沿った適切な管理運営に努められたい。

(2) 市所管部署

指定管理施設のモニタリング等を行い、条例等に従った適切かつ確実なサービスの提供が確保されているかを確認し、必要に応じ助言・改善指導等を行っていた。

今後も、的確な経営状況の把握に努められるとともに、事業の公共性・公益性・採算性に関する定期的な点検評価を実施して、効率的な事業運営及び、組織体制のあり方等について検討を行い、必要な助言、指導を行うことにより、円滑な事業実施の支援に努められたい。

なお、団体からは指定管理施設（流しびなの館）の洋式トイレへの改修、エアコン修繕などの課題が聞かれた。団体所管部署や指定管理施設所管部署等、市として老朽化に向かう施設の整備方針等についても検討されたい。

2 一般財団法人用瀬町ふるさと振興事業団に対して改善を求める事項（指摘事項）

1 補助金について（収入・支出）

流しびな行事補助金について、用瀬町ふるさと振興事業団の会計書類、用瀬流しびな実行委員会より市に提出された流しびな行事補助金の実績報告をそれぞれ確認すると、同じ一つの補助金に対して、双方が鳥取市より補助金を収入したように計上していた。用瀬町ふるさと振興事業団は委託費として用瀬流しびな実行委員会に支出していた。また同じ支払いに対して、双方が経費として計上しているものがあった。用瀬流しびな実行委員会の事務を用瀬町ふるさと振興事業団が担っていたとしても、別団体であることを念頭に置き、用瀬町ふるさと振興事業団と用瀬流しびな実行委員会の会計を区別し、適切に処理されたい。

【株式会社 さじ式拾壱】

1 結果

今回の監査の結果、着眼した事項を含む事務の執行状況は適正であることを認めた。なお、処理上の軽易な過誤等については、その都度関係者に対し指示・注意を行ったので記述は省略した。

(1) 株式会社さじ式拾壱

過疎化による高齢化、後継者不足が顕在化する中、地域住民の生活と地場産業の振興を図り、地域の活性化に寄与することを目的とし、農作業、森林作業及び道路管理(除雪作業等)の受託並びに指定管理施設等の管理運営を適正に実施していた。

今後も地域と連携し、地域の活性化に寄与するとともに各施設の利用目的に沿った適切な施設の管理運営に努められたい。

(2) 市所管部署

当団体が実施主体となっている補助事業及び委託事業の事業実績等を検査し、必要に応じ助言等を行っていた。

また、指定管理施設のモニタリング等を行い、条例等に従った適切かつ確実なサービスの提供が確保されているかを確認し、必要に応じ助言・改善指導等を行っていた。

今後も、的確な経営状況の把握に努められるとともに、事業の公共性・公益性・採算性に関する定期的な点検評価を実施して、効率的な事業運営及び、組織体制のあり方、老朽化に向かう指定管理施設等のあり方等について検討を行い、必要な助言、指導を行うことにより、円滑な事業実施の支援に努められたい。

【有限会社 グリーンもちがせ】

1 結 果

今回の監査の結果、着眼した事項を含む事務の執行状況はおおむね適正であることを認めた。

改善を要する事項は後述のとおりであり、所管部署においては出資団体に対して適切な指導監督を行い、当該団体にあつては所管部署の指導監督に応じて適切な措置を講じられたい。

なお、処理上の軽易な過誤等については、その都度関係者に対し指示・注意を行ったので記述は省略した。

(1) 有限会社グリーンもちがせ

農業従事者の高齢化、後継者の不足、耕作放棄地の増加等に対応し、農家に代わって農作業を行い、農地の荒廃を防止し保全を図るため、農作業の受託を主な事業として行うことを目的として、農地の管理に寄与する運営を適正に実施していた。

難しい経営であるが、今後も団体の目的に沿った適切な管理運営に努められたい。

(2) 市所管部署

今後も、的確な経営状況の把握に努められるとともに、事業の公共性・公益性・採算性に関する定期的な点検評価を実施して、効率的な事業運営のため必要な助言、指導を行うことにより、円滑な事業実施の支援に努められたい。

2 有限会社グリーンもちがせに対して改善を求める事項（指摘事項）

1 支払稟議について（支払）

支払稟議書が作成されないまま、労賃支払が行われているものがあつた。経理規程第21条第1項には「金銭の支出は、支出の原因となるべき契約、債権者の請求その他支出の理由の発生により出納責任者が、社長又は経理責任者の決済を受けたうえで行うものとする」とある。適正な事務処理をされたい。

第5 監査の概要

【一般社団法人 用瀬町ふるさと振興事業団】

1 所管部署の状況

(1) 所管 鳥取市教育委員会事務局 生涯学習・スポーツ課

(2) 出資目的

地域の担い手となる人材の育成及び新たな特産品の開発・宣伝等を行うとともに、鳥取市が地域振興のために設置する公共施設の総合的管理運営や、観光施設の効率的な管理運営と、特産品の開発、宣伝、展示、即売を推進する体制を整えることを目的とする。

(3) 出資目的達成のための出資者権限行使状況

指定管理者による公共サービスの履行に関し、条例、規則及び協定等に従い、適切かつ確実なサービスの提供が確保されているかを確認し、安定・継続的な管理運営を確保するため、必要に応じて助言・改善指導等を行っている。

(4) 出資目的達成のための市の目標や具体的な指標の設定の有無とその評価

具体的な指標の設定はしていないが、指定管理施設のモニタリング等を行い、事業評価を行っている。また、流しびな実行委員会には用瀬町総合支所職員3人が実行委員になっており、行事の企画、運営に携わっている。

(5) 団体運営又は出資目的事業にかかる委託、補助金等支出にかかる事項

- ・鳥取市流しびなの館指定管理料（観光戦略課（現：観光・ジオパーク推進課））
- ・用瀬流しびな行事補助金（用瀬町総合支所産業建設課）

2 一般社団法人用瀬町ふるさと振興事業団の状況

(1) 団体の概要

ア 設立年度 平成4年4月1日（平成25年4月1日に一般財団設立）

イ 基本財産 2,000千円（うち市出資分1,000千円（50%））

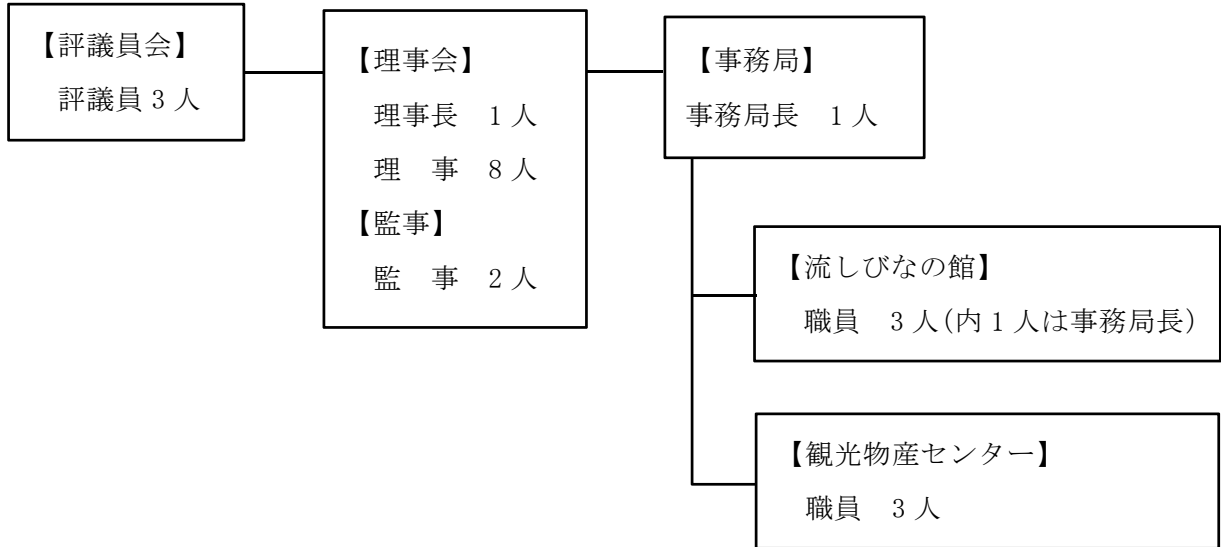
ウ 事業概要

- 1 流しびな行事の実施に係る事業
- 2 流しびな行事の文化を広く伝える施設「流しびなの館」の管理運営に係る事業
- 3 観光客への土産物販売事業
- 4 観光客の休息のための飲食店営業事業
- 5 その他この法人の目的を達成するために必要な事業

エ 執行体制、概要図

当事業団は、評議員3人、役員11人（理事長1人、理事8人、監事2人）、職員6人で構成している。組織及び職員の状況（平成31年3月31日）は次のとおり。

【組織図】



(2) 当年度収支概況

会計に関する事務は、平成 25 年 4 月 1 日一般財団設立以前の財団法人用瀬町ふるさと振興事業団会計処理規定に基づき処理されている。

予算の執行状況は、次のとおりである。

ア 収入

(単位:千円、%)

科目	予算額 (A)	決算額 (B)	収入率 (B)/(A)	説明
指定正味財産運用収入	0	*0	—	定期預金利子
事業収入	13,350	13,615	102.0	入館料、販売喫茶、施設使用料
補助金等収入	21,585	21,585	100	流しびな行事補助金、指定管理料
雑収入	190	123	64.7	普通預金利子、冊子等販売、コピー代等
合計	35,125	35,323	100.6	

※指定正味財産運用収入の項中「*」は500円未満の金額を表す。そのため収入率欄を「—」で表記している。

収入に係る予算執行について一部抽出し、関係書類等により確認した状況は以下のとおり。

- ・受取補助金 1 件 うち、指摘番号 1 にかかる事項 1 件
- ・指定管理料 1 件
- ・雑収入 5 件

イ 支出

(単位:千円、%)

科目		予算額 (A)	決算額 (B)	執行率 (B)/(A)	説明
事業費	賃金	15,550	14,908	95.9	嘱託、臨時職員、アルバイト
	福利厚生費	2,648	2,643	99.8	社会保険料、健診料、通勤手当
	諸謝金	50	0	0	
	消耗品費	975	957	98.2	喫茶箸・おしぼり、事務用消耗品等
	印刷製本費	390	472	121.0	封筒、冊子
	高熱水料費	2,683	2,516	93.8	電気、上下水、ガス代他
	報償費	100	61	61.0	観光バス用他コーヒー、菓子等
	修繕費	648	757	116.8	消防設備屋外ベルト交換等
	通信運搬費	166	171	103.0	電話代、郵券料
	委託費	4,331	4,216	97.3	流しびな実行委員会、設備保守等
	消耗什器備品費	108	105	97.2	業務用炊飯ジャー、空気清浄機
	保険料	196	178	90.8	傷害保険、賠償責任保険
	使用料	55	53	96.4	テレビ受信料、職員駐車場使用料
	原材料費	4,500	4,221	93.8	売店仕入、喫茶原材料費
管理費	役員報酬	288	264	91.7	常勤理事
	諸謝金	108	108	100.0	税理士報酬
	印刷製本費	25	0	0	
	負担金	320	300	93.8	会計ソフト年間利用料等
	租税公課	1,700	1,390	81.8	法人税、消費税
	車両管理費	230	229	99.6	車検・整備、保険、自動車税
	支払利息支出	50	0	0	
	雑費	4	0	0	
合計	35,125	33,549	95.5		

費用に係る予算執行について一部抽出し、関係書類等により確認した状況は以下のとおり。

- ・印刷製本費 2件
- ・修繕費 17件
- ・委託費 14件 うち、指摘番号1にかかる事項5件
- ・消耗什器備品費 2件
- ・諸謝金 1件
- ・負担金 7件
- ・車両管理費 3件

(3) 出資目的にかかる事業の概況

直近3か年度にかかる施設の利用状況は次のとおりである。

<施設利用状況>

総利用者数

(単位:人)

	流しびなの館		観光物産センター		
	展示室入館者	ふれあいホール	売店利用者	喫茶利用者	休憩室利用者
H30	11,025	1,245	18,742	10,344	1,951
	12,270		31,037		
	43,307				
H29	11,425	1,031	20,538	10,483	1,842
	12,456		32,863		
	45,319				
H28	12,496	1,978	25,500	12,435	3,285
	14,474		41,220		
	55,694				

<施設別利用状況内訳>

①流しびなの館

(単位:人、千円)

	展示室入館者数		入館料
	総入館者数	うち有料入館者数	
H30	11,025	3,764	912
H29	11,425	5,456	1,144
H28	12,496	5,838	1,313

②観光物産センター

売店

(単位:千円)

	受託商品				買取商品		
	受託販売額	精算額	差引手数料	切手類取扱手数料	売上額	仕入額	差引収益額
H30	2,198	1,559	638	35	113	53	60
H29	2,502	1,782	720	29	135	116	18
H28	3,192	2,278	914	48	177	50	128

喫茶

(単位:千円)

	売上額	原材料費	差引収益額
H30	11,855	4,167	7,687
H29	11,950	4,424	7,527
H28	15,673	6,296	9,378

創作料理「雛ものがたり」利用数

(単位:人)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
H30	40	7	14	108	24	54	84	177	37	14	23	258	840
H29	45	43	55	24	15	23	37	110	80	28	31	111	602
H28	110	136	66	162	52	92	140	78	67	66	70	302	1341

③ふれあいホール、休憩室

	ふれあいホール		休憩室		使用料
H30	17件	1,245人	143件	1,951人	60,875円
H29	27件	1,031人	169件	1,842人	65,500円
H28	51件	1,978人	241件	3,285人	82,250円

(4) 経営状況

経常収益は 35,323 千円(前年度 34,208 千円)、経常費用は 33,383 千円(前年度 32,639 千円)となり、当期経常損益は前年度に比べ、370 千円増の 1,939 千円(前年度 1,569 千円)となった。

正味財産増減報告書、貸借対照表、財産目録は次のとおりである。

正味財産増減計算書

(単位：千円)

科目	30年度	29年度	増減
I 一般正味財産の部			
1 経営増減の部			
(1) 経常収益			
指定正味財産受取利息	*0	*0	0
指定正味財産受取利息	*0	*0	0
事業収入	13,615	14,043	△ 429
入館料収入	912	1,144	△ 232
売店預り金収入	674	749	△ 75
売店売上収入	113	135	△ 22
飲食店売上収入	11,855	11,950	△ 96
施設使用料収入	61	66	△ 5
受取補助金	2,133	500	1,633
受取補助金	2,133	500	1,633
受取負担金	19,452	19,452	0
受取負担金	0	0	0
指定管理料	19,452	19,452	0
雑収益	123	212	△ 89
受取利息	*0	*0	*0
雑収入	123	212	△ 89
経常収益計	35,323	34,208	1,115
(2) 経常費用			
事業費	32,704	31,918	786
期首たな卸高	220	272	△ 52
原材料費	4,221	4,540	△ 319
期末たな卸高	△ 385	△ 220	△ 165
役員報酬	198	152	47
給料手当	13,721	13,187	533
臨時雇賃金	993	686	307
福利厚生費	2,609	2,558	51
旅費交通費	0	0	0
通信運搬費	162	115	47
消耗什器備品費	105	0	105
消耗品費	951	917	34
修繕費	757	656	101
印刷製本費	450	88	363
光熱水費	2,481	2,441	40
保険料	177	194	△ 16
諸謝金	53	65	△ 12
使用料	53	61	△ 8
報償費	61	79	△ 19
委託費	4,217	3,521	695
租税公課	1,360	2,417	△ 1,057
車両管理費	229	117	112
支払い負担金	72	74	△ 2
原価償却費	0	*0	*0
管理費	679	720	△ 41
役員報酬	66	51	16
給料手当	195	187	8
福利厚生費	34	34	1
通信運搬費	8	6	2

消耗品費	6	4	1
印刷製本費	21	36	△ 14
光熱水料費	35	35	1
諸謝金	55	68	△ 13
租税公課	31	66	△ 35
支払負担金	228	233	△ 6
支払利息支出	0	0	0
雑費	0	1	△ 1
経常費用計	33,383	32,639	745
当期経常増減額	1,939	1,569	370
2 経常外増減の部			
(1) 経常外収益	0	0	0
(2) 経常外費用	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
一般正味財産期首残高	4,362	2,794	1,569
一般正味財産期末残高	6,302	4,362	1,939
II 指定正味財産の部			
出損金	2,000	2,000	0
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	2,000	2,000	0
指定正味財産期末残高	2,000	2,000	0
III 正味財産期末残高	8,302	6,362	1,939

※表中「*」は500円未満の金額を表す。

貸借対照表

(単位：千円)

科目	30年度	29年度	増減
I 資産の部			
1 流動資産			
(1)現金預金	9,575	8,237	1,337
(2)売掛金	294	0	294
(3)未収金	61	111	△ 51
(4)たな卸資産	385	220	165
流動資産合計	10,315	8,569	1,746
2 固定資産			
(1)基本財産			
基本財産合計	0	0	0
(2)特定資産			
特定資産合計	0	0	0
(3)その他固定資産			
車輛運搬具	*0	*0	0
その他固定資産合計	*0	*0	0
固定資産合計	*0	*0	0
資産合計	10,315	8,569	1,746
II 負債の部			
1 流動負債			
(1)買掛金	360	383	△ 24
(2)未払金	1,404	1,497	△ 93
(3)預り金	59	50	9
(4)売店預り金	190	276	△ 86
流動負債合計	2,013	2,206	△ 193
2 固定負債			
固定負債合計	0	0	0
負債合計	2,013	2,206	△ 193
III 正味財産の部			
1 指定正味財産			
出損金	2,000	2,000	0
指定正味財産合計	2,000	2,000	0
(うち基本財産への充当額)	(0)	(0)	0
2 一般正味財産	6,302	4,362	1,939
正味財産合計	8,302	6,362	1,939
負債及び正味財産合計	10,315	8,569	1,746

※表中「*」は500円未満の金額を表す。

財産目録

(単位:千円)

科目	30年度	29年度	増減
資産の部			
流動資産			
現金預金			
現金	701	584	117
普通預金	6,873	5,653	1,220
定期預金	2,000	2,000	0
その他流動資産			
売掛金	294	0	294
未収金	61	111	△ 50
たな卸資産	385	220	165
流動資産合計	10,315	8,569	1,746
固定資産			
その他固定資産			
車輛運搬具	*0	*0	0
固定資産合計	*0	*0	0
資産合計	10,315	8,569	1,746
負債の部			
流動負債			
買掛金	360	383	△ 23
未払金	1,404	1,497	△ 93
預り金	59	50	9
売店預り金	190	276	△ 86
流動負債合計	2,013	2,206	△ 193
固定負債	0	0	0
負債合計	2,013	2,206	△ 193
正味財産期末残高	8,302	6,362	1,940

※表中「*」は500円未満の金額を表す。

【株式会社 さじ貳拾壱】

1 所管部署の状況

(1) 所管 農林水産部農政企画課

(2) 出資目的

過疎化による高齢化、後継者不足が顕在化する中、農林業の衰退を懸念し、地域住民の生活と地場産業の振興を図るとともに、現施設を最大限に生かす取組を行うことにより、地域の活性化に寄与することを目的とする。

(3) 出資目的達成のための出資者権限行使状況

取締役由市幹部職員1人が就任しており、安定・継続的な管理運営を確保するため、必要に応じて助言・改善指導等を行っている。

(4) 出資目的達成のための市の目標や具体的な指標の設定の有無とその評価

市の目標や具体的な指標の設定はしていないが、各会計年度の事業計画は、取締役として団体運営に参画している市幹部職員が、構成員として計画承認に携わっている。また、指定管理施設のモニタリング等を行い、事業評価を行っている。

(5) 団体運営又は出資目的事業にかかる委託、補助金等支出にかかる事項

- ・市道管理事業及び除雪業務委託（佐治町総合支所産業建設課）
- ・中山間地域買物支援事業補助金（佐治町総合支所地域振興課）
- ・農作業受託組織等体制整備支援事業補助金（農業振興課（現：農政企画課））
- ・竹林整備事業費補助金（佐治町総合支所産業建設課）
- ・鳥取市佐治町自然環境活用センター、鳥取市佐治町たんぼり荘及び山王谷キャンプ場指定管理（観光戦略課（現：観光・ジオパーク推進課））

2 株式会社さじ貳拾壱の状況

(1) 団体の概要

ア 設立年度 平成7年1月30日

イ 基本財産 30,000千円（うち市出資分16,500千円（55%））

1 株数 600株（1株 5万円）

2 出資の内訳

鳥取市 （5万円×330株＝1,650万円）

法人・団体（5万円×102株＝510万円）

個人 （5万円×168株＝840万円）

ウ 事業概要

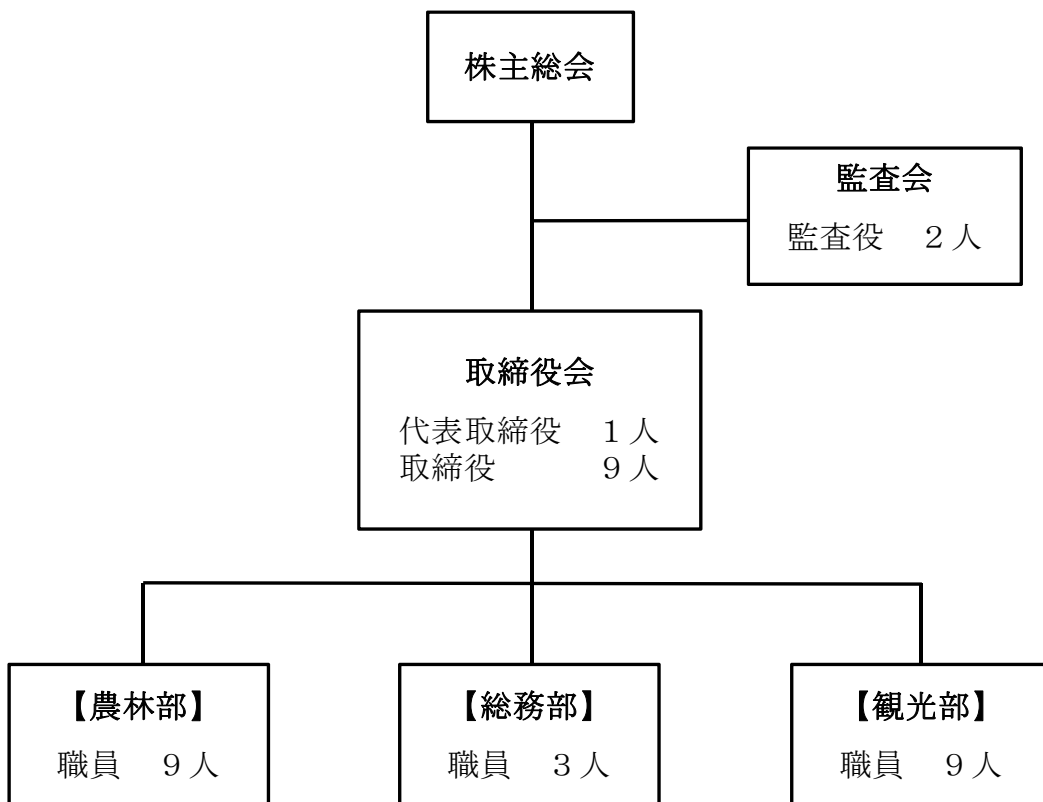
- 1 各種催し物の企画、制作、運営。
- 2 宿泊施設の経営管理。
- 3 食堂の経営管理。

- 4 和紙及び和紙加工品の生産販売。
- 5 農林情報化施設の経営管理。
- 6 農林作業の受託。
- 7 佐治村の各種観光施設の管理運営。
- 8 公共用地及び公共用施設の維持管理に関する事業の受託。
- 9 農林水産物の生産、販売及び加工事業を行う。
- 10 中山間地域の住民福祉サービスの向上に関する事業。
- 11 前各号に付帯する一切の業務。

エ 執行体制、概要図

当法人は、役員 10 人（代表取締役 1 人、取締役 9 人）、監査役 2 人、職員 21 人で構成している。組織及び職員の状況（平成 31 年 3 月 31 日）は次のとおり。

【組織図】



(2) 当年度収支概況

(単位：千円)

区 分		予算額	決算額	摘 要
収 入	営業収入	72,323	63,548	
	委託料収入	2,146	15,927	指定管理(たんぼり荘、BG)、五し事務受託、 土地改良区事務受託、中山間事務受託
	補助金収入	7,263	6,342	総合支援補助金、受託組織体制支援金等
	雑収入	3,190	1,859	棚卸高、固定資産売却益含む
	合 計	84,922	87,676	
支 出	農林事業費	24,776	27,877	
	観光事業費	45,941	52,583	
	総務管理費	10,520	9,834	
	租税公課他	3,119	2,420	
	合 計	84,356	92,714	
収支差額		566	△ 5,038	

ア 収益に係る予算執行について一部抽出し、関係書類等により確認した状況は以下のとおり。

- ・委託料収入 3件
- ・補助金収入 3件
- ・指定管理料収入 1件

イ 費用に係る予算執行について一部抽出し、関係書類等により確認した状況は以下のとおり。

- ・人件費（賃金） 1件
- ・消耗品費 1件
- ・原材料費 1件
- ・広告宣伝費 1件

(3) 出資目的にかかる事業の概況

直近3か年度における決算状況は次のとおりである。

(単位：千円)

事業名	30年度	29年度	28年度	事業概要
農林事業	34,330	35,307	41,361	<ul style="list-style-type: none"> ・農作業受託 (農家、JAから水稲・果樹作業を受託) ・森林作業受託 (森林組合、鳥取市等から森林作業を受託) ・市道、市有地維持管理事業受託 (鳥取市等から市道管理、除雪等を受託) ・精米機管理事業(精米所等管理)
観光事業	41,375	37,148	37,060	<ul style="list-style-type: none"> ・五しの里事務受託 ・たんぼり荘管理運営事業(指定管理) ・特産品販売事業(どぶろくの醸造・販売等)
買い物福祉事業	6,342	6,086	3,350	<ul style="list-style-type: none"> ・買い物サービスを基に対象高齢者の見守り活動を行う。
その他事業	5,628	6,284	6,219	<ul style="list-style-type: none"> ・切手類販売事業 ・公共施設の各種業務受託 ・中山間直接支払交付金等事務受託

(4) 経営状況

総収益は87,202千円(前年度84,935千円)、総費用(法人税等含む)は92,240千円(前年度86,210千円)となり、当期純利益は前年度に比べ、3,763千円減の△5,038千円(前年度△1,275千円)となった。

貸借対照表、損益計算書は次のとおりである。

貸借対照表

(単位：千円)

科目	30年度	29年度	増減
I 資産の部			
1 流動資産			
(1) 現金預金	21,508	32,414	△ 10,907
(2) 売掛金	6,458	1,578	4,879
(3) 商品	968	492	476
(4) 貯蔵品	21	26	△ 5
(5) 未収入金	0	2,384	△ 2,384
(6) 貸倒引当金	△ 38	△ 9	△ 29

流動資産合計	28,916	36,887	△ 7,970
2 固定資産			
(1)有形固定資産			
機械装備	553	825	△ 272
車両運搬具	4,702	863	3,839
工具器具備品	43	316	△ 273
一括償還資産	186	0	186
リース資産	96	1,242	△ 1,146
有形固定資産合計	5,580	3,246	2,334
(2)無形固定資産			
電話加入権	73	73	0
無形固定資産合計	73	73	0
固定資産合計	5,653	3,319	2,334
資産合計	34,569	40,206	△ 5,636
II 負債の部			
1 流動負債			
(1)買掛金	119	51	68
(2)未払金	1,785	2,695	△ 909
(3)預り金	494	336	158
(4)未払法人税等	209	104	104
(5)未払消費税等	926	692	234
流動負債合計	3,532	3,877	△ 345
2 固定負債			
(1)長期未払金	0	253	△ 253
固定負債合計	0	253	△ 253
負債合計	3,532	4,130	△ 598
III 純資産の部			
1 資本金			
(1)資本金	30,000	30,000	0
資本金合計	30,000	30,000	0
2 利益剰余金			
(1)繰越利益剰余金	1,037	6,075	△ 5,038
利益剰余金合計	1,037	6,075	△ 5,038
純資産合計	31,037	36,075	△ 5,038
負債及び純資産合計	34,569	40,206	△ 5,636

損益計算書

(単位:千円)

費用				収益			
科目	30年度	29年度	増減	科目	30年度	29年度	増減
1 営業費用	27,982	26,328	1,654	1 営業収益	79,475	68,555	10,921
(1)売上原価	27,982	26,328	1,654	(1)売上高	63,549	64,769	△ 1,220
期首棚卸額	492	600	△ 108	(2)委託料収入	15,927	3,786	12,141
仕入高	28,457	26,220	2,237				
期末棚卸高	△ 968	△ 492	△ 476				
2 販売費及び一般管理費	64,049	59,452	4,597				
(1)販売費及び一般管理費	64,049	59,452	4,597				
3 営業外費用	0	0	0	2 営業外収益	7,462	14,718	△ 7,256
				(1)受取利息	2	2	0
				(2)補助金	6,342	9,431	△ 3,089
				(3)雑収入	1,118	5,285	△ 4,167
4 特別損失	*0	0	*0	3 特別利益	265	1,662	
(1)固定資産除去損	*0	0	*0	(1)固定資産売却益	265	1,620	
				(2)貸倒引当金戻入益	0	42	
5 法人税等	209	430	△ 221				
合計	92,240	86,210	6,029	合計	87,202	84,935	2,268
				当期純利益	△ 5,038	△ 1,275	△ 3,763

※「*」は500円未満の金額を表す。

【有限会社 グリーンもちがせ】

1 所管部署の状況

(1) 所管 農林水産部農政企画課

(2) 出資目的

農業従事者の高齢化、後継者の不足、耕作放棄地の増加等に対応し、農家に代わって農作業を行い、農地の荒廃を防止し保全を図るため、農作業の受託を主な事業として行うことを目的とする。

(3) 出資目的達成のための出資者権限行使状況

市幹部が監査役に就任し、資金運用等を監査している。

(4) 出資目的達成のための市の目標や具体的な指標の設定の有無とその評価

団体向けに具体的な指標は設定していなかったが、農家に代わって農作業を行い、農地の荒廃の防止等出資目的達成のため、団体運営がなされている。

2 有限会社グリーンもちがせの状況

(1) 団体の概要

ア 設立年度 平成8年10月7日

イ 基本財産 金5,000千円（うち市出資分2,000千円（40%））

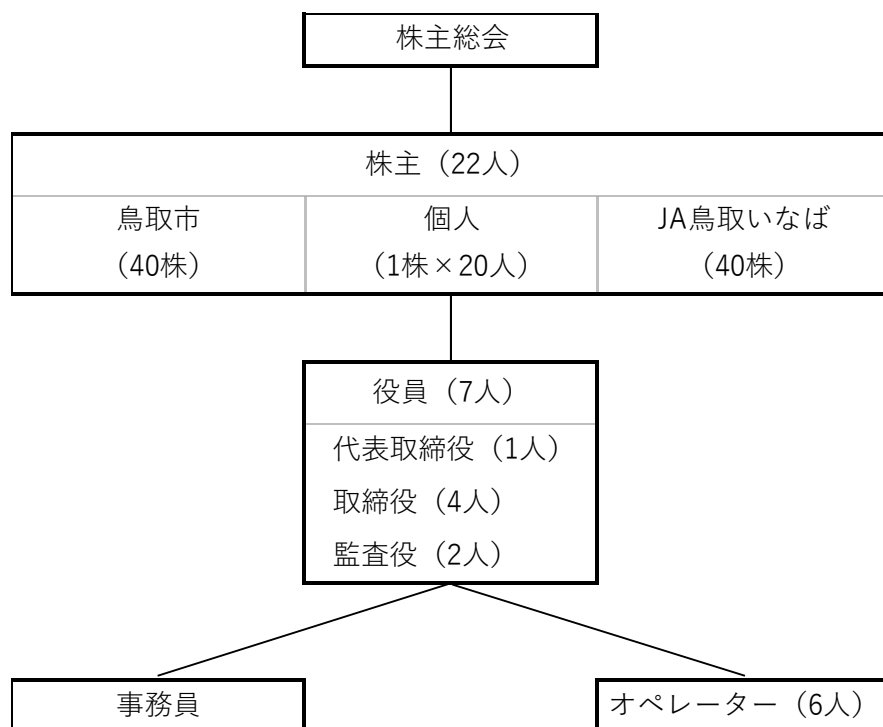
ウ 事業概要

- 1 農林業作業の受託
- 2 農産物、林産物、畜産物の生産、加工、販売
- 3 公共団体等の施設の業務受託
- 4 各種催し物の企画、制作、運営

エ 執行体制、概要図

当法人は、役員7人（代表取締役1人、取締役4人、監査役2人）で構成している。
組織及び職員の状況（平成31年3月31日現在）は次のとおり。

【組織図】



(2) 当年度収支概況

損益計算書

(単位：円)

費用		収益	
科目	金額	科目	金額
1 事業費	3,016,818	1 事業収益	4,182,860
人件費	1,307,750	売上高	4,182,860
修繕費	1,130,990	2 事業外収益	6,770
機械賃借料	363,899	市指導補助金収入	0
動力光熱費	195,596	受取利息	1,491
その他経費	18,583	雑収入	5,279
2 事業管理費	2,621,741		
人件費	204,212		
業務費	195,596		
租税公課	176,189		
会議費	70,394		
減価償却費	1,762,700		
その他経費	212,650		
3 事業外費用	81,000		
固定資産圧縮損			
法人税、住民税及び事業税	81,000		
雑損失	0		
費用合計	5,719,559	収益合計	4,189,630

当期利益

△1,529,929

収益に係る予算執行について一部抽出し、関係書類等により確認した状況は以下のとおり。

- ・農作業受託収益 1件
- ・雑収益 1件

費用に係る予算執行について一部抽出し、関係書類等により確認した状況は以下のとおり。

- ・人件費 2件（役員報酬1件、賃金手当1件） うち、指摘番号1にかかる事項1件
- ・旅費交通費 1件
- ・交際費 1件
- ・J A手数料 1件

(3) 出資目的にかかる事業の概況

項目	面積(a)					受託金額(円)				
	計画	実績	前年	計画比	前年比	計画	実績	前年	計画比	前年比
春 作業										
荒耕転	110.0	133.0	0.0	120.9%	—	15,000	44,541	0	296.9%	—
2番すき	140.0	135.0	224.0	96.4%	60.3%	23,000	28,797	45,835	125.2%	62.8%
代かき	293.0	246.0	386.1	84.0%	63.7%	120,000	107,431	164,520	89.5%	65.3%
(一括)	110.0	79.0	132.5	71.8%	59.6%	146,000	142,484	239,989	97.6%	59.4%
田植え	350.0	359.7	423.6	102.8%	84.9%	243,000	268,570	317,461	110.5%	84.6%
計	1,003.0	952.7	1,166.2	95.0%	81.7%	547,000	591,823	767,805	108.2%	77.1%

秋 作業										
稲刈取り	2,400.0	1,881.4	1,919.7	78.4%	98.0%	3,300,000	3,017,745	3,127,472	91.4%	96.5%
秋耕転	30.0	56.0	45.4	186.7%	123.3%	0	42,128	2,794	—	1507.8%
計	2,430.0	1,937.4	1,965.1	79.7%	98.6%	3,300,000	3,059,873	3,130,266	92.7%	97.8%
小計	3,433.0	2,890.1	3,131.3	84.2%	92.3%	3,847,000	3,651,696	3,898,071	94.9%	93.7%

その他										
もみ運搬(kg)	136,000.0	116,277.0	136,170.6	85.5%	85.4%	441,000	376,705	441,150	85.4%	85.4%
もみ摺り(kg)	13,000.0	11,192.0	15,294.0	86.1%	73.2%	180,000	154,459	176,187	85.8%	87.7%
小計	149,000.0	127,469.0	151,464.6	85.5%	84.2%	621,000	531,164	617,337	85.5%	86.0%

合計	4,468,000	4,182,860	4,515,408	93.6%	92.6%
----	-----------	-----------	-----------	-------	-------

(4) 経営状況

貸借対照表

(単位:円)

資産の部				
科目	30年度金額 (A)	29年度金額 (B)	前年度対比	
			増減額 (A)-(B)	増減率 (A)/(B)
流動資産	11,881,316	11,648,611	232,705	102.0%
現金・預金	11,835,183	11,577,509	257,674	102.2%
未収金	46,133	71,102	△ 24,969	64.9%
固定資産	2,455,339	4,218,041	△ 1,762,702	58.2%
有形固定資産	23,386,759	23,386,761	△ 2	100.0%
建物	823,133	823,133	0	100%
機械装置	22,563,626	22,563,628	△ 2	100.0%
減価償却累計額	△ 20,931,420	△ 19,168,720	△ 1,762,700	109.2%
資産合計	14,336,655	15,866,652	△ 1,529,997	90.4%

(単位:円)

負債の部				
科目	30年度金額 (A)	29年度金額 (B)	前年度対比	
			増減額 (A)-(B)	増減率 (A)/(B)
流動負債	82,445	82,513	△ 68	99.9%
未払法人税等	81,000	81,000	0	100%
預り金	1,445	1,513	△ 68	95.5%
負債合計	82,445	82,513	△ 68	99.9%
純資産の部				
科目	30年度金額 (A)	29年度金額 (B)	前年度対比	
			増減額 (A)-(B)	増減率 (A)/(B)
株主資本金	14,254,210	15,784,139	△ 1,529,929	90.3%
資本金	5,000,000	5,000,000	0	100%
利益剰余金	9,254,210	10,784,139	△ 1,529,929	85.8%
利益準備金	1,800,000	1,800,000	0	100%
(その他利益剰余金)	(7,454,210)	(8,984,139)	1,529,929	83.0%
特別積立金	8,000,000	8,000,000	0	100%
繰越利益剰余金	△ 545,790	984,139	△ 1,529,929	-55.5%
純資産合計	14,254,210	15,784,139	△ 1,529,929	90.3%
負債・純資産合計	14,336,655	15,866,652	△ 1,529,997	90.4%

財産

定期預金 2口（基本財産を含む）

普通預金 1口

固定資産一覧

(単位:円)

名称	償却方法	取得年月日	取得価格	耐用年数	償却累計額	期末帳簿価格
もみ殻庫	旧定額法	H10.10.27	823,133	10	823,132	1
サタケ縦摺り機	旧定率法	H10.10.13	305,419	7	305,418	1
サタケ米選機	旧定率法	H10.10.13	137,659	7	137,658	1
三菱コンバイン ころこ VY48-11177	旧定率法	H16.3.23	1,725,000	7	1,724,999	1
三菱コンバイン 小林ハロー TXC240	旧定率法	H16.3.23	1,725,000	7	1,724,999	1
三菱コンバイン VY60-10309	旧定率法	H18.10.25	2,285,500	7	2,239,787	45,713
三菱 乗用田植機	250%定率法	H19.5.25	516,600	7	516,599	1
コバシ 畔塗り機	250%定率法	H20.5.30	237,340	7	237,339	1
スター 散布機	250%定率法	H20.5.30	73,110	7	73,109	1
クボタ コンバインER447HDMW2	200%定率法	H24.9.10	5,760,000	7	5,759,999	1
クボタ コンバインER447HDMW2-	200%定率法	H25.8.27	3,288,000	7	2,966,416	321,584
三菱コンバイン V450LYM	200%定率法	H29.9.9	3,510,000	7	1,421,967	2,088,033
建物 計			823,133		823,132	1
機械及び装置 計			22,563,628		20,108,288	2,455,340
合計			23,386,761		20,931,420	2,455,341